

農業・農村のめぐみ

～ 農業・農村の多面的機能を実感しよう ～

どんな“めぐみ”が
あるか探してみよう！



九州農政局 農村振興部 農村環境課

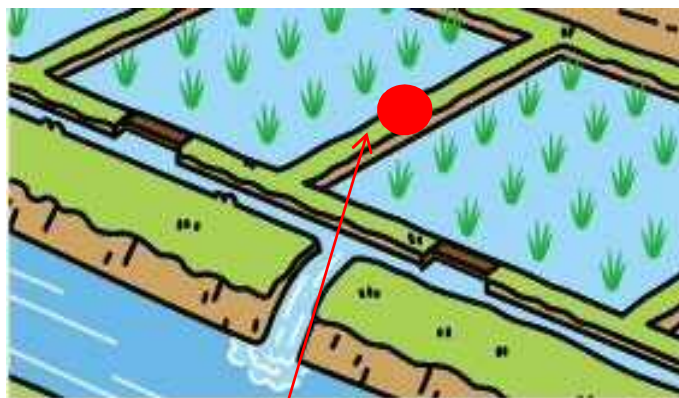
農林水産省

農業・農村の“めぐみ(多面的機能)”って何のこと？

農業・農村は食べ物を生産するほかにも、例えば、田んぼでお米が作られることを通して洪水が防がれたり、地下水が豊富に蓄えられたり、美しい風景となって癒してくれたりなど、私たちの生活にたくさんの“めぐみ”をもたらしてくれます。

このような“めぐみ”のことを「農業・農村の多面的機能」と言います。

水をためてゆっくり流す(洪水防止機能)



田んぼは、あぜで囲まれています。

田んぼは周りをおもてで囲まれているため、水を貯めることができます。このおかげで、大雨が降っても一時的に雨水を貯え、一気に水が川に流れ込むことを防ぎ、洪水の危険を減らしてくれます。

土砂くずれをふせぐ(土砂崩壊防止機能)

作物を作っていると…



長い間、作物を作っていないと…

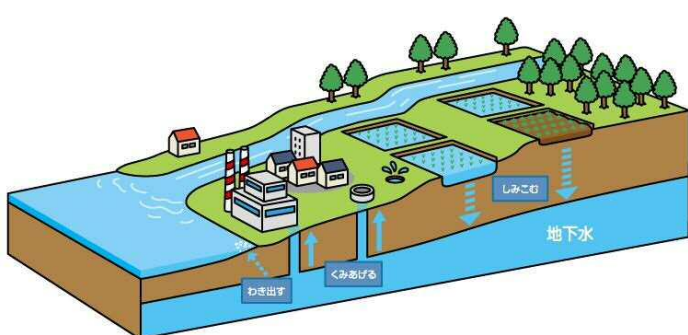


田畑はこまめに手入れすることで、ひび割れなどを早期に発見することができます。また耕すことで、田畑に貯められた水はゆっくりと地下にしみこむようになるため、地下水が急に増えるのをおさえ、土砂くずれなどの災害を防ぐことにつながります。

農業・農村の“めぐみ”



ゆたかな水をつくる(地下水かん養機能)



田んぼに貯められた水は、ゆっくりと地下に浸透して地下水になり、私たちの大切な飲み水や生活用水、工場等で使われる工業用水として利用されています。

伝統・文化を伝える(伝統文化を保存する機能)



農村には、農作物の豊作に感謝するお祭りや農作業の安全を祈る行事など多くの伝統的な文化があります。農業は、地域の伝統や文化を受けつぎ続けることに、大きな役割を果たしています。

「農業・農村のめぐみ」は、農林水産省のHP(<http://www.maff.go.jp/j/nousin/>)でも紹介しています

農業・農村の“めぐみ”を守る取組をご紹介します

現在、農村では人口の減少や高齢化の進行等により、地域の活力が低下し、様々な“めぐみ”が失われることが心配されていますが、一方で“めぐみ”を守り地域の活性化につなげている取組も行われています。

転作田にも水を張る 地下水かん養の取組

白川中流域土地改良区協議会(熊本県 大津町・菊陽町)



(上) 水を張った転作田

(右上) 転作田で生産された農産物
「水の恵み」ブランドとして販売

(上) 田んぼの学校 in 白川中流域

熊本県の白川中流域の水田地帯は、水道用水を地下水でまかなう下流の熊本市にとって重要なかん養源となっています。ここでは4つの土地改良区が協議会を組織し、農家、行政、企業と連携し、作付け前の転作田に一定期間水を張る取組を行っています。

美しい石積み棚田の風景を次世代へ

木場地区棚田保全活動組織
(長崎県 川棚町)



(上) 木場地区の日向(ひなた)棚田の景観

(右上) 地区のイベント「木場だんだんまつり」で人気の「うり坊レース」

(右下) 地区の伝統芸能「木場浮流」

四季折々の美しい石積み棚田の景観が訪れる人を魅了する木場地区は、木場地区棚田保全活動組織が中心となって、農道や水路の清掃など棚田の保全やイベントを通じた都市住民との交流を行うとともに、昔ながらの掛け干米など地場産品の販売により地域活性化を図っています。

地域資源を最大限活用して地域振興

荘園の里推進委員会(大分県 豊後高田市)



(上) 小崎地区田園風景

(右上) 荘園の里ブランド「荘園米」

(右) 御田植祭の様子

平安時代から、水田や集落の「区割り」が現在も継承されている小崎地区では、^{おさき}荘園の中心をなす水田や山林の景観をはじめ伝統行事など地域資源を活用して、農村と都市の交流による地域振興を図っています。平成25年に、当地区を含む国東半島・宇佐地域が世界農業遺産に認定されました。

医療や福祉にも利用されています

農村の澄んだ空気、きれいな水、美しい緑、四季の変化などが、訪れる人の気分を落ち着かせ、気持ちを癒すなど保健休養や就業訓練の場を提供します。



NPO 法人長崎さんさん21
(長崎県 長崎市)

寺本果実園・NPO 法人オレンジワークの会
(熊本県 熊本市)

医療法人益城会・健康の駅
「健味健食園」(熊本県 益城町)

NPO 法人丸山ハイランド
ふれあい農園(熊本県 山都町)

皆さんも農業・農村を見て、触れて、味わってみませんか

農業・農村の“めぐみ”は、農村が元気でなければ発揮できません。
「農村の元気」は、そこで農業が営まれ、人や物の交わりから生まれます。
是非、あなたも農村で、いろいろなものを見て、触れて、味わってみて下さい。

< あなたも「農村を元気にする取組」に参加できます >

知る

農業・農村にはいろんな
“めぐみ”があるんです



佐賀平野「水と歴史」の探検隊にて

地元の食材を
使った郷土料
理ってどんな
料理？

イベント参加・展示

食す



NPO 法人 丸山ハイランド



荘園の里推進委員会「女性部会」

地元の郷土料理

体験



NPO 法人 五ヶ瀬自然学校

自然体験学習



尾木場地区めだかの里保全委員会

棚田でお米を
作るの大変ね

米づくり体験



活動の思いがこ
められています

環境や活動とつながっている各地の農産加工品

多面的機能支払交付金により地域の共同活動を支援しています



農業・農村は、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有しており、その利益は広く国民が享受しています。

しかしながら、近年の農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。また、共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されています。

このため、国では、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進しています。

詳しくは、農林水産省のホームページをご覧ください。
<http://www.maff.go.jp>

お問い合わせは

農林水産省 九州農政局 農村振興部 農村環境課 まで tel:096-211-9111(内線:4668)

ホームページは、

九州農政局 多面的機能

検索

(平成 29 年 4 月作成)